



整理番号	HT25060	分野	工学	(東アジア木造建築)世界遺産
------	---------	----	----	----------------

ものづくり大学

プログラム名：東アジア木造建築(世界遺産)の魅力を探る

先生(代表者)	氏名:白井裕泰(しらいひろやす)所属・職名:建設学科教授			
自己紹介	1950年愛知県豊川市に生まれる。1979年早稲田大学大学院博士課程を退学、その後東京都文化財建造物修理事業に従事する。1990年早稲田大学工学博士を取得し、1993年共栄学園短期大学助教授を経て、2003年からものづくり大学教授となる。			
開催日時・ 主な募集対象	平成25年7月27日(土)	(対象)	高校生	(人数) 20名
集合場所・時間	ものづくり大学本部棟前		(集合時間)	9:30
開催会場 (集合場所)	ものづくり大学 住所:〒361-0038埼玉県行田市前谷333 アクセスマップ: http://www.iot.ac.jp/guide/access.shtml			
内 容				
<p>木造建築の実践と研究で国内随一のものづくり大学へようこそ。東アジアには世界遺産登録の多くの伝統的木造建築があります。本プログラムでは、日本・韓国・中国・ベトナムの木造建築の特徴を学びます。またベトナムの世界遺産であるフエの建造物群の1つの隆徳殿の1/4模型の解体・組立を体験したり、研究施設の見学もできます。最後に、皆さんと本学学生・教員と一緒に木造建築の過去・現在・未来について語り合ひましょう。</p>				
				
			図 隆徳殿模型	
スケジュール			持 ち 物	
<p>・9:30-10:00 受付(ものづくり大学本部棟前)</p> <p>・10:00-11:00(1限目) 開講式(あいさつ、オリエンテーション:研究を志した動機や科研費による研究の成果について説明)</p> <p>・11:10-12:10(2限目) 講義①:日本の木造建築について学ぶ また科研費基盤研究C「大工技術の言語化に関する研究」について説明</p> <p>・12:20-13:00 昼食:大学会館で、本学学生・教員と一緒に昼食</p> <p>・13:00-14:00(3限目) 研究施設(木造以外の施設も見学できる)を本学学生の案内で見学</p>			<p>筆記用具 デジカメ(カメラ付携帯でも可)</p>	
			特 記 事 項	
			5限目に隆徳殿1/4模型の解体・組立を行うので、作業しやすい服装の用意をしてください。なおヘルメット・軍手や解体時に使用する道具はこちらで用意します。	

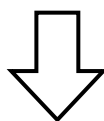
<p>・14:10-15:10(4限目)</p> <p>講義③:ベトナムの木造建築について学ぶ また科研費若手研究A「ベトナム中部の伝統木造建築の設計技術」 について説明</p> <p>・15:20-16:50(5限目)</p> <p>隆徳殿1/4模型の解体・組立を体験</p> <p>・17:00-17:30(6限目)</p> <p>ディスカッション:東アジアの木造建築について質疑応答および討論</p> <p>・17:30-17:45</p> <p>修了式(アンケート記入、未来博士号授与)</p> <p>・17:45</p> <p>終了・解散</p>	
--	--

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名:	教務・情報課教務係 岩間 由美(いわま ゆみ)
住所:	埼玉県行田市前谷333
TEL 番号:	048-564-3200
FAX 番号:	048-564-3201
E-mail:	iwama@iot.ac.jp
申込締切日:	平成25年 7月 5日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
白井裕泰	平成 17-20 年度	基盤研究A (海外)	17254004	阮朝・太廟・隆徳殿の修復計画
白井裕泰	平成 22-26 年度	基盤研究A (海外)	22254007	阮朝・太廟・昭敬殿の復原計画



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。